



福県医発第1562号(地)

平成18年11月24日



小郡三井

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医
会 長 横 倉



平成19年感染症発生動向調査定点観測医療機関について(お願い)

晩秋の候 貴職益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

福岡県医師会では、昭和53年から感染症に関する情報の収集整理及び解析を行い、県民の疾病予防対策に資することを目的として確立いたしました感染症発生動向調査体制も28年目を迎えております。これも、日頃よりの貴会管下会員の皆様方のご協力によるものであり、厚く御礼申し上げます。

さて、現在の定点観測医療機関数については、国の指定配置数に従っており、定点配置につきましても福岡県保健環境研究所で検討され、概ね良好の判断をいただいておりますので、本年御協力いただいております定点観測医療機関へ、平成19年(平成19年1月1日～19年12月30日)も引き続きご協力いただきたく存じます。

つきましては、ご多忙の折、誠に恐縮ですが、貴職より貴会管下定点観測医療機関へご確認いただきますようお願い申し上げます。

なお、辞退の定点がありましたら12月9日(土)迄に比較的近隣の同地域から、後任の定点を別紙によりご推薦いただきますよう併せてお願い申し上げます。

また、専門医会より推薦が必要な場合は、ご一報願います。



(別 紙)

福岡県医師会 地域医療課 行

FAX: 092-411-6858

平成19年感染症発生動向調査定点観測医療機関について

医 師 会

(いずれかに○印を付けて、ご回報願います。)

・全医療機関、継続する

・辞退定点あり

定点コード	医療機関名	辞退理由

新定点 (辞退者の後任)

医療機関名	住所	管理者	連絡責任者	主な診療科目	TEL	FAX

※12月9日迄に、お願いいたします。

平成18年感染症発生動向調査定点医療機関数

北九州市	11	24	6	8	2	51
遠賀中間	3	5	1	0	0	9
京 都	1	3	1	1	1	7
豊前築上	2	2	0	0	0	4
福岡市	22	28	7	10	2	69
筑 紫	5	8	1	3	1	18
糸 島	2	3	1	0	0	6
粕 屋	4	6	1	1	1	13
宗 像	3	4	1	1	1	10
直方鞍手	2	4	1	1	1	9
田 川	3	5	1	1	1	11
飯 塚	3	5	1	3	1	13
久留米	3	5	1	3	1	13
大牟田	3	4	1	3	1	12
八女筑後	3	4	1	1	1	10
甘木朝倉	2	3	0	0	1	6
小郡三井	1	1	0	0	0	2
大川三潯	1	1	0	0	0	2
柳川山門	3	3	1	1	0	8
浮羽	1	2	0	0	0	3
計	78	120	26	37	15	276

※基幹定点は1医療圏1施設が原則。

※病原体定点は、平成12年から小児科定点、内科定点、眼科定点の約10%、基幹定点の全数。

※病原体定点39施設。(重複施設6施設)

(週報のコメントなどに役に立ちます)

小児科定点について

小児科の選定基準

小児科を標榜する医療機関（主として小児科医療を提供しているもの）を小児科定点として指定すること。

平成15年11月の感染症発生動向調査事業実施要綱の一部改正により、RSウイルス感染症が報告疾病に追加され、急性脳炎が全数把握対象疾患となりましたが、福岡県では引き続き急性脳炎を定点把握対象疾患として残すこととなりました。つきましては、急性脳炎発生時には定点・全数どちらもご報告願います。

報告疾病 RSウイルス感染症・咽頭結膜熱・A群溶血性レンサ球菌感染症・感染性胃腸炎
水痘・手足口病・伝染性紅斑・突発性発疹・百日咳・風疹・ヘルパンギーナ・麻疹
流行性耳下腺炎・川崎病・ウイルス性肝炎・マイコプラズマ肺炎・クラミジア肺炎
細菌性髄膜炎・無菌性髄膜炎・急性脳炎（ウエストナイル脳炎及び日本脳炎を除く）
インフルエンザ（高病原性鳥インフルエンザを除く）

定点数 福岡県では、120 定点、全国で約 3000 定点です。

調査対象期間 平成19年1月1日（月）～平成19年12月30日（日）まで（1年間）
※ただし、その後自動継続となる。

報告日 毎週月曜日

報告方法 毎週月曜日から日曜日までの集計をご記入の上、翌月曜日までに FAX にてご報告願います。（ゼロ報告もお送り下さい。）
※通報票の記入上の注意及び送信方法は、通報票裏面に掲載しております。

通報票記入上の注意

※「15 ウイルス性肝炎」～「20 急性脳炎」については、10 歳以上も年齢群ではなく、全ての年齢・性別・ウイルス名をご記入下さい。

※「21 インフルエンザ（高病原性鳥インフルエンザを除く）」については肺炎・脳炎・脳症などの合併症を伴った場合は、年齢・性別・転帰・今期のワクチン歴を通信欄にご記入下さい。

※ウイルス抗原検査（キット名も）・分離などの報告では、年齢・性別もご記入下さい。

※ その他特記事項がありましたら年齢・性別とともにご記入下さい。転送・転入などの情報も願います。

（週報のコメントなどに役に立ちます）

眼科定点について

眼科定点の選定基準

眼科を標榜する医療機関(主として眼科医療を提供しているもの)を眼科定点として指定すること。

報告疾病 急性出血性結膜炎、流行性角結膜炎

定点数 福岡県では、26 定点、全国で約 600 定点です。

調査対象期間 平成19年1月1日(月)～平成19年12月30日(日)まで(1年間)
※ただし、その後自動継続となる。

報告日 毎週月曜日

報告方法 毎週月曜日から日曜日までの集計をご記入の上、翌月曜日までに FAX にてご報告下さい。
(ゼロ報告もお送り下さい。)
※通報票の記入上の注意及び送信方法は、通報票裏面に掲載しております。

通報票記入上の注意

※その他特記事項がある場合は年齢・性別を通信欄にご記入下さい。

※ウイルス抗原検査(キット名も)・分離などの報告では、年齢・性別もご記入下さい。

※報告疾患ではないが、流行や特殊例で注意を促したいなどの場合は、通信欄にご記入下さい。
(週報のコメントなどに役に立ちます)

STD定点について

STD 定点の報告基準

産婦人科又は産科若しくは婦人科（産婦人科系）、性病科又は泌尿器科若しくは皮膚科若しくは皮膚泌尿器科（泌尿器科・皮膚科系）を標榜する医療機関（主として各々の標榜科の医療を提供しているもの）を性感染症定点として指定すること。

平成15年11月の感染症発生動向調査事業実施要綱の一部改正による疾病呼称変更のため、「尖形コンジローム」は「尖圭コンジローマ」で報告することとなりました。

報告疾病 性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症、トリコモナス症、梅毒（顕性・潜伏）
※上記以外の性感染症が発生した場合（例：非淋菌性・非クラミジア性尿道炎、毛虱症など）や特殊例（淋菌性咽頭炎など）は、年齢・性別とともに通報票の空欄（通報票の一番下にあります。）に記入して下さい。

定点数 福岡県では、37 定点、全国で約 900 定点です。

調査対象期間 平成19年1月1日（月）～平成19年12月30日（日）まで（1年間）
※ただし、その後自動継続となる。

報告日 毎週月曜日

報告方法 毎週月曜日から日曜日までの集計をご記入の上、翌月曜日までに FAX にてお送り下さい。（ゼロ報告もお送り下さい。）
※通報票の記入上の注意及び送信方法は、通報票裏面に掲載しております。

通報票記入上の注意

※その他特記事項がある場合は年齢・性別を通信欄にご記入下さい。

※報告疾患ではないが、流行や特殊例で注意を促したいなどの場合は、通信欄にご記入下さい。（週報のコメントなどに役立ちます）

基幹定点について

基幹定点の選定基準

患者を300人以上収容する病院（小児科医療と内科医療を提供しているもの）を各2次医療圏域ごとに1ヶ所以上基幹定点として指定する。

インフルエンザ定点同様、平成11年4月より感染症新法の施行に伴い、新設された定点。MRSAなどの耐性菌の罹患動向を把握することも、重要な役割のひとつとなっております。なお、平成15年11月の感染症発生動向調査事業実施要綱の一部改正により、急性脳炎は全数把握対象疾病となりましたので、基幹定点の報告疾病からは除外されました。

報告疾病 クラミジア肺炎（オウム病を除く）、マイコプラズマ肺炎、細菌性髄膜炎（真菌性含む）、無菌性髄膜炎、成人麻疹（18歳以上）ペニシリン耐性肺炎球菌感染症、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症、薬剤耐性緑膿菌感染症

調査対象期間 平成19年1月1日（月）～平成19年12月30日（日）まで（1年間） ※ただし、その後自動継続となる。

報告日 毎週月曜日

報告方法 毎週月曜日から日曜日までの集計をご記入の上、翌月曜日までにFAXにてお送り下さい。（ゼロ報告もご報告下さい。）
※通報票の記入上の注意及び送信方法は、通報票裏面に掲載しております。

病原体検査について

全ての基幹定点は病原体定点となります。

対象感染症は①細菌性髄膜炎、②成人麻疹、③無菌性髄膜炎です。

平成18年感染症発生動向調査定点観測医療機関名簿

病原体定点	基幹定点	保健所名	保健所コード	定点コード	医療機関名	管理者名	市	住 所	TEL	FAX	区分	連絡責任者	主な診療科目
		久留米	4067	6156	(医)きのした小児科クリニック	木下昇平	838-0143	小都市小坂井440-7	0942-72-6856	0942-72-1186	小児科	木下昇平	児
		久留米	4067	5148	西原内科医院	西原貴二	838-0141	小都市小郡693-7	0942-72-4701	0942-72-4702	インフルエンザ	西原貴二	内